

アグリサーチャー「農業研究見える化システム」について

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究企画課 情報調査係長 北山 勝史

■アグリサーチャーとは

2017年4月に開設したアグリサーチャーは生産者と研究者をつなぎ、最新の研究成果を提供する情報検索システムです。

約3万件の研究成果と約4千件の研究者情報が収録され、ホームページトップ画面の8つのカテゴリ（〔作物〕〔畜産動物〕〔生産技術〕〔病虫害・雑草・生理障害・温暖化〕〔省力化・効率化・経営〕〔測定・分析技術〕〔加工・保存技術〕〔地域〕）から知りたい項目などを選択していくことで、最短3つのステップで知りたい情報へアクセスできます（図1）。アグリサーチャーを使うと、例えば「最新の品種や生産技術にチャレンジしたい!」「今の仕事をもっと省力化できないかな」といった問題の解決に結びつく研究成果や研究者を簡単に見つけることができます。

研究成果の詳細を尋ねたいときなどは、研究者に連絡をとって相談することも可能です。

アグリサーチャーは生産者と研究者をつなぐシステムですが、病害虫に関する研究成果も掲載していますので、生産者のみならず、都道府県等で植物防疫を担当する方にも活用いただけます。



図1 検索結果の画面の例

■チャットボットの導入

より一層の利用拡大に向け、本年4月25日からスマートフォンを通じた「対話型検索システム」（チャットボット）を導入しました。

チャットボットは、チャット（会話）とボット（ロボットの略）を組み合わせた言葉で、人工知能を活用した「自動会話プログラム」のことです。人工知能と会話しながら、直感的に知りたい情報を検索することができます（図2）。

チャットボットの利用にはLINEから「アグリサーチャー」を登録する必要があります。登録には右記のQRコードをスマートフォンに読み込めると便利です。



図2 チャットボットによる検索の例



■研究者の方へのお願い

今後の更なるシステム充実のために、アグリサーチャーにご登録いただけませんか？ご自分の研究成果を生産者が検索しやすくなり、成果を現場にフィードバックできるチャンスになります。



アグリサーチャー
農業研究見える化システム



<https://mieruka.dc.affrc.go.jp>

最新の研究成果と研究者を簡単検索。
生産者と研究成果とを未来へ繋ぎます。

アグリサーチャー

検索